

知って得する
白洋舎からのお便利

ふんわり

虫食い対策



衣替えのシーズンです。冬物衣類は、保管中の虫食いに注意が必要ですが、そもそも虫食いはいつ、どのようにして起こるかご存知ですか？

毛・絹を食べる虫がいる！

ヒメマルカツオブシムシなどの幼虫は、毛や絹などのタンパク質系繊維を食べます。柔らかな触感のカシミアは、特に好んで食べるようです。



衣類害虫はどこからくる？

衣類を食べるのは幼虫ですが、成虫は春に野外で活動します。

ヒメマルカツオブシムシは、白系統の花の蜜を好むため、白い洗濯物などに付着して、室内に入り込み、衣類に卵を産み付けると言われています。

虫食いに遭いやすい条件は？

幼虫が活発に活動するのは、気温25～30℃、湿度50～80%の暗い所で、冬物衣類の保管シーズンである7～8月頃のダンスやクローゼット内がこの条件になります。



衣類を虫食いから守る方法

① 汚れは虫のエサ！ 保管前にはクリーニングを。

毛や絹はそれ自体を虫が食いますが、これ以外の繊維でも、食べこぼし等の汚れが付いていると、その部分は虫食いに遭うことがあるので、保管前にはクリーニングが必要です。

② 防虫剤を使う

防虫剤は、衣類害虫を寄せ付けないガスを発散して、衣類を守ります。

Point!

防虫剤のガスは、空気よりも重いので、クローゼットの中では上方にセットし、衣装ケースの中では衣類の上に置きましょう。使用期限が切れていないか、定期的にチェックするのを忘れずに。



白洋舎には、大切な衣類を虫食いから守る『防虫加工』があります。保管状態では1年間効果が持続しますし、人体等には無害なので、小さなお子様やペットのいらっしゃるご家庭でも安心です。冬物衣類のクリーニングと併せて、ぜひ、ご利用ください。

集配用 防虫加工料金

コート	997円 (本体価格 950円)
セーター類	315円～ (本体価格 300円～)